

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが



たんぼぼだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぼぼだよりブログ

http://kurodamich.exblog.jp



12月議会

要介護者に在宅支援の拡大を

「外出サービス」など五項目提案

障がい者施策も
利用できるように

請願 (4件)

12月議会です市民から請願4本が提出されました。

★「0.4%の年金引き下げをもとに戻すとともに、物価指数による年金引き下げを行わないことを求める請願」

(賛成) 住田・森本・北野・黒田

★「無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3.3万円の支給を求める請願」

(賛成) 住田・森本・北野・黒田

★「年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願」

(賛成) 住田・森本・北野・黒田

★「65歳以上を対象に肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める請願」

(賛成) 宮坂・住田・森本・北野・黒田

私(黒田)は、全ての請願に賛成討論を行いました(議員団HP掲載中)が、賛成少数のため、不採択となりました。

川西市も再三阪急バスに要
求し、阪急バスから現時点で
「利用者が不便にならない配
慮・工夫を考えている」との回
答を得ています。まだ、時刻表
の提示はありませんが、具体化
に期待し、これからも「住み続
けることができる交通網の確
立」をめざしてがんばりま
す。(また、進展があれば、
お知らせします)

私(黒田)は12月議会の一般質問で「介護保険制度における在宅支援の拡大」について提案し、実施を求めました。
川西市では高齢者の尊厳を大切にすることを、介護保険事業計画がたてられ、この間、要求もしてきた、要支援1・2、要介護1・2・3の方は障がい者控除を、要介護4・5の方は特別障がい者控除の税控除を受けられることができるようになりました。
今回の質問では、在宅で要介護の方が状況に応じて「障がい者施策」を利用できるように提案しました。
高齢者が要介護状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で継続して生活し続けることができ、家族の方を支援する。そのためには障がい者施策で実施している事業と同等の支援が必要だからです。
具体的には次の項目を拡大することを求めました。
①在宅高齢者支援事業*の外出サービスチケット給付24枚を48枚に拡大すること。(リフト付き寝台タクシーも同様)(*H22年度決算額68万3040円)
②市役所駐車場使用料を免除・減免すること(予算措置必要なし)
③軽自動車税を減免すること(H22年度310台申請・予算措置必要なし)
④中央図書館で書籍の郵送による貸し出しをすること(H22年度決算額78615円)
⑤要介護3の方は、特別障がい者控除対象にすること
当局は、「障がい者と介護者では制度の成り立ち(趣旨や目的)が違うがバランスをとっていく。かけ離れたのはおかしい。」との答弁でした。

住民の利便性を第一に

新バス路線スタート2月中旬スタート

たんぼぼだより号外(11月9日付)などでお知らせした日生中央駅前発着の阪急バス路線の減便・新設の件は、2月中旬スタートの予定です。(他路線との調整があり、あくまで予定)
私(黒田)は、美山台3丁目までの阪急バスの減便提案

(約3割減)について、「バスと能勢電鉄との時刻連携など利便性を重視すること」「特にラッシュ時の通勤・通学者への十分な配慮」を川西市に申し入れ、歓迎される新設の猪名川町伏見台通バスとふれあいバスの件では、猪名川町議員団とも連携してまいります。



1月15日開催の「川西市日本共産党・新年の集い」で、堀内 照文兵庫県政対策委員長と共に・・・
2012年の幕開け・・・今年こそ、国民が大切にされていると実感できる年にしたいと決意新たにしています。

黒田の声

東日本大震災から10ヶ月。復興財源として国民に25年間で8兆3000億円の増税を課すという。「大企業にも増税」とか言うが、「3年間だけ減税の一部を凍結」するだけ。結局25年間で約20兆円の減税は生きている。だから、復興財源なんて、法人減税に消え、生まれな

い。
民主党は、自公と共に社会保障と税の一体改革で消費税の増税をしながら社会保障も改悪という最悪のシナリオをこり押し。
「高すぎる国保軽減のために2200億円投入します」といって自治体が行っている保険料軽減3700億円を打ち切る。「介護保険料軽減に1300億円投入」といって介護労働者の処遇改善金1900億円打ち切る。
年金財源のためと定率減税を廃止したのはどうなった?こども手当の財源のためと扶養控除の廃止をしたのはどうなった?どちらも国民増税だけが生き残っている。もうだまされな。ごまかされな
消費税は、収入がなくても払わなければならない「最悪の税」。
国税滞納額の半分が消費税の滞納分。企業数の2割が滞納の状況は、負担能力のないところから徴税している結果。能力に応じて税金を納め、所得の再分配で社会保障財源を産み出す。この当たり前の声をしっかりと伝えていく年にしていきたいと思います。